

關の西より（二）

楓　　二　　子

私の筑紫行、それは岡山に於ける折井園長さんとの會見の舞臺面で終りであります。

折井園長さんは數年前から御厚誼にあづかつてゐますので何となしに心丈夫に岡山で一泊する

事にしまして夜九時頃ステーションにつきました。園長さんがわざわざ御迎ひ下さいましたのには只感謝の涙が思はず流れました。

旭東幼稚園を翌日訪問いたしまして主席の保母の方や太田保母の御熱心な觀察やさては折井園長さんが長年の御研究である遊戯の種類調査や、談

話材料、理科的材料の調査整理などをみせて戴きました。

岡山には折井園長の御指導の六園の外に御熱心な岡保母の在らつしやいます幼稚園があります。

私は日數や用事の都合で次の時にしましてそのままで岡山市に別れをつけました。否え私は可愛い幼児と近き將來に再び相合ふ事を約してお別れしました。

中國の中堅、岡山市に更に一つの新しき努力と熱誠の焰が生んだ一つの彩雲の高く遠近より仰がるゝ日の一日も近からん事を祈ります。

必ずや私は近き日に於て和衷協同の美しき質のなるのを信じてゐます。

第二十五回京阪神三市聯合保育會は小雨そぼぶる六月九日神戸高等女學校にて開かれました。

私が参りました時は少し遅れましたので丁度私の尊敬する檜崎先生の「感情作用を手段としての

「幼兒教育」の御講演の始つた處で御座いました。

私は面白く有益に拜聴いたしました。

忘れられてゐた、むしろ卑められてゐた感情は實に身體の養護と至大の關係のあることを今更の様に感じました。

DARWINのTHE EXPRESSION OF THE EMOTIONS IN MAN AND ANIMALS や此頃の CANNON の BODILY CHANGES IN PAIN HUNGER FEAR AND RAGE を讀んでみますと猶更に強く感ぜられます。主智的でなく情意的に教育されるべき時代の幼兒である以上は實際に感情といふ事は一時も忘れられぬ事であるとつくづく考へられました。

研究題に移りましてから「幼兒ニ文學ヲ教フルノ可否」といふのに對して京都の姫宮保母の御説明があり大阪神戸と研究發表や意見やが交換されました、結局次會までの宿題となりました。

「教フルノ可否」私は可否決定の前に十分の研究

調査が願ひたいのです。實際に基いて幼兒の現在生活に於ける文字は如何なる程度に理解されてゐるか、或は更にそれ以上に幼兒の文學に對する心的傾向を觀察實驗した上で一つの根據をつくつてそして數へてみてその結果（勿論身體上にも精神上にも及ぼす）をも觀た後に此可否を決定したいものであるとひとりで考へました。

長い間の年と月と日との後にでもよろしいです此可否が一つの根據の上に決定されん事を今も私は望んでやまないので御座います。

中食の時に常に私共を可愛がつて下さる望月園長さんが呼んで下さいましたので御傍で御飯をいただきました。

午後幼兒の注意の研究發表や意見等が御座いました。十分間談話には大阪の木村中大江幼稚園主席保母の御話がほんとに生きた經驗談の様にうかがはれましてうれしく感ぜられ又日々私共の様に幼兒と遊ぶものの心には一種の言ひ知れぬ、反省を

促しました。

いろいろの遊嬉の交換が終る頃私は篠つく雨の中を車の幌にかくれて斯様な事を考へ乍ら三宮に着きました列車の人となりました。

私の車中で考へました事といふのは、此日本で有名な唯一の大會である三市聯合保育大會が此上

更に盛大になつて一面に於ては十分の根據ある研究調査の發表や更に一面に於て尊い生きた多くの経験ある保母のゆかしい然も嚴かな御意見や経験談が聞かれる様な會として長く進んで行かん事を祈りました。よく他の會合には見られますが輕薄な何等の研究も準備もなく唯の場あたり的の意見や發表には只其時的一部の人々が歓迎して拍手をするかも知れませぬが然し眞摯なる誠實なる教育者といふ自覺ある保母は必ずや悲しむであります。

然し今度の保育大會にはそんな分子が見出されませんでした事を心よりうれしく思ひました。

日一日と進みゆく此大會の前途を祝福しつゝ梅田にかへりましたのは薄暮であります。

○

七月の空の降りみふらすみのとある朝、梅田驛の下り列車に一群の若元氣にみちた保母の一團がありました。

行く先は神戸幼稚園の此頃の新しき試みを參觀せんとする研究心の漲ぎつてゐる人々でありました、私はその一群の中に加はつて八時半頃に神戸幼稚園につきました。

參觀といふもの、常に私共は新しい奇しい事には只醉ふた様な氣分になるか、さなくばたゞ無下に破れ草履でもする様にたゞ一片の批評を下してそれきりにする傾きのあるものです。此傾向は私の様な経験の少ない確固たる學識のないものにはあり勝の事であると思ひます。

其園の主義方針をよく了解して各々の場合に於ける保母が児童を取扱へる状態、材料、處置、誘

導法、それ等の事に對する細心の注意を拂つて後
その批判には出來るだけの私といふ感情やいろいろの非純正である分子を除外して冷靜な理の斷定
を下したいものであるといつも思ひます。

朝早くから幼兒の掃除が行はれました。

鈴が小やみになつた雨の間を縫うて全園にひくと幼兒は各自の部屋に入りました。

暫くして會集が面白く行はれて其後各組各種々の方法と種々勝手な時間で遊びが始りました。

或組では大工さんが始りました、大工さんといふ遊びは幼兒向の大工道具で梯子や鐵道線路のシグナルヤや旗などを作るのです。

少さい鋸や金槌や錐などが可愛い手で動かされます。

或組では染物やさん或組では澱粉製造或組では御客様遊び等が始りました。

元氣よく櫻がけで雨の晴れ間を庭で粘土細工をやつてゐるのも仲々に面白うございました。

其外自然物の觀察、自然物の寫生畫等もありました。殊に各部屋の壁に個性研究調査の各幼兒名の表がはらてあります。望月園長さんの御話によると此個性調査を基として個人的保育を行つてゐるさうがありました。

個人の能力を尊重した教育法の前には必綿密な個性の研究調査がなければならないと思ひます。

實際生活を教育の一手段として取るのも、或は又其外の唱歌だとか談話の様なものを取るものただ到達すべき目的に對する一の手段であると私は思ひます。たゞそれ等の手段の基礎にはどうしても「幼兒現在の生活本位」といふ事を保母が忘れない様にするのが最大切な事だと考へられました。

元氣のよい若い同園の保母、それ等の人に対する善き牧羊者である望月園長、私は此熱心なる研究心の強い然かも私を一切すて、公の爲に夜も日も盡さる、望月先生の御心と其先生の教育方針の徹底に盡せ、若き教育者達の御活動振りに少なか

らぬ尊敬の念と一種の感謝の心が起りました。

CICERO は「幼き者を教導するといふ事は我々が行ふ國家に對する仕事の内の最大且最良のものである」といつた事を今新しく想ひ出しました。

○

神戸の保母方々は月に一回會合を催されてゐます。勿論望月神戸幼稚園長、榎本兵庫幼稚園長、仲尾楠幼稚園長等を中心として種々の御研究や意見の交換やさては新任又は轉任の御挨拶やすべてが家庭的に出來てゐるさうでした。

七月五日は丁度七月の其會が開かれるといふ御話を聞きましたので私も一度其美しい會合の中に加はつて冷えんとする心或は家庭的暖みから俗化せんとする感情に對して活ける水を與へて戴きたく其席末をわけて戴きました。

此日は丁度大阪から竹村一氏が望月園長の御同伴にて御來會なされ「幼兒の生活本位の教育」についての約一時間ばかり御話がありました。

教育といふものは人と人の生活せる者の交渉であるといふ事から現代の思潮と幼兒教育について具體的な御話を交へ乍ら面白く拜聽いたしました。

次に望月園長の個性研究學上的方法及注意についての經驗と理論とを明細に黒板に御示し下さつてよく解る様に御話がありました。

最後に仲尾園長が一つの福音を御傳へしますと胃頭に置いて九月秋冷の候になれば私共が最も尊敬する谷本博士のトラモンド夫人の著書についての御講演を連日四五日開催する事にはゝ確定しましたとの事を申されました。

其後で茶菓が出ました。その時に圓く白いテーブルを圍んだ四十人餘の國家の教育者が美しいあるものを中心にして胸襟を開いて互に話會ひ其間に新任の御挨拶やら退職の御挨拶など美しく交換されました。

五時が鳴ると此會の規則ださうで當日會長であ

りました平安幼稚園長鹽見保姆がやさしい御聲で閉會の辭がありました。

私はこの少さい或人が見れば何でもない様な會でありますが然し私は斯う云ふ一致協同和衷相愛の家庭的關係がたしかに神戸保育會の過去は勿論の事、現在も將來をもただ向上一路に導いて行くんだといふ事を痛切に感じました。

「悦びと愛とにすべては生れて行く」と印度の哲

人は云ひました。

愛それはすべての活動も向上もあらゆる建設の中心であります、憎にくみそれはギリシャの古代の哲學者でなくとも私の様なものでも憎は破壊の端緒であると思ひます。

公を以て利を捨てゝ立てる望月園長を初め活動

と熱心との仲尾園長方の謙遜と思慮深き榎本園長方々を中心にしてすべてが愛による神戸保姆會のかくれたる谷の姫百合の様なゆかしさを永くたもつて行かれん事を祈りつゝ平安園を去つた時は梅

雨晴のよき天氣になつてゐました。空ばかりではなく私の心までも…………。

雑録

○福田福子氏長逝

フレーベル會幹事福田福子氏は去月長逝せられたり、本會は謹んで哀悼の意を表す。

○本誌九月號の發行日

「婦人と子ども」第十八卷第九號は編輯の都合により一日の發行日を延期して九月十日に發行の豫定なり、右念のため讀者に稟告す。

* * * * *